

安全で快適なドライブを支える、 NTNの先進テクノロジー



The 43rd
TOKYO MOTOR SHOW 2013
第43回 東京モーターショーに出展します。
NTNブースNo.E5101

NTN 株式会社

KTC
KYOTO TOOL

SK SALE

開催期間 2014.4.21まで

工具は「個性」で選ぶもの

遊び心をくすぐるデザイン、斬新なカラーバリエーションが魅力の
ツールボックス&工具セットが多数ラインナップ。
詳しくは2014 SK SALE スペシャルWebサイトをチェック!

<http://sk-sale.net/>

KTC 京都機械工具株式会社

<http://ktc.jp/> お客様窓口 ☎0774(46)4159

※電話での受付時間は午前9:00~12:00、午後1:00~5:00まで(土・日・祝日および弊社休業日を除く)

第43回東京モーターショー2013に出展いたします。

KTCブースは 東5ホール E5208

東京モーターショー 2013 いよいよ開幕



東5ホールE5101のNTNブースは同社製インホイールモーターを搭載したEV車両を展示



東5ホールE5208のKTCブースでは観賞用の美術工具も展示されている

東京モーターショーは「技術立国・日本」を象徴するテクノロジー・モーターショー。同展には最新の自動車と自動車関連技術・製品・サービス、最新の自動車・車体展示

世界にまだない未来を競え。

「世界にまだない未来を競え。」Compete! And share a new futureをテーマに「第43回東京モーターショー」が開催される。世界12カ国から177社180ブランドが参加し、最新テクノロジーを駆使したクルマと関連技術、サービスを提供する。主催は日本自動車工業会(JEEMA)。一般公開日は11月23日から12月1日までの9日間。開催時間は10時から20時まで。会場は東京・有明の東京ビッグサイトで、入場料は大人1500円、高校生500円、中学生以下は無料。

23日から東京ビッグサイト

そのうち、国内初公開のジャンプ・プレミア車は81台(乗用車40台、商用車4台、二輪車3台、カロッツェリア2台、車体2台)。来場者が最も期待している世界初公開のワールドプレミア車は前回の2台を上回る76台(乗用車40台、商用車3台、二輪車24台、カロッツェリア3台、車体6台)である。しかし、東京モーターショーでは車や車体だけでなく、部品、機械器具、サービス、ソリューションなどの展示、紹介にも注目が集まる。ここからクルマがどう進化していくのか、そしてクルマが社会にどうかわつて行くのか、という「未来」がみえてくるからだ。

今日の「安全性能」「快適性能」「環境性能」の向上は完成メーカのみならず、素材メーカーや部品メーカーの技術開発が大きな役割を果たしてきた。また、クルマのこうした性能を維持していくためのメンテナンスでは機械器具の高

性能化が貢献している。「もうひとつのモーターショー」として、前回から開催されているのが主催者アミ事業の「SMART MOBILITY CITY」。KURUMA NEW ORKING、くらしに、社会につながるクルマたちを今回のテーマに掲げる。自動車メーカーだけでなく、住宅メーカーや電機メーカー、情報通信企業、研究機関が参加し、クルマを取り巻く近未来社会、暮らし、ライフスタイルを提案する。会場は東京ビッグサイト西4ホールと会議棟の屋上展示場。入場は無料(東京モーターショーの入場券が必要)。

プログラムは①エキシビジョン②テストドライブ③カンファレンスで構成される。エキシビジョンのテーマはクルマとくらしの明日。自動車メーカー、情報通信、電子機器、住宅、素材などのメーカーや研究機関がそれぞれの視点からテーマを訴求した展示・提案を行う。

自動車部品

次世代社会構築に貢献する技術・製品に

自動車の技術開発は自動車の車両安全性や快適性の向上、環境負荷の低減などのための開発に加えて、スマートグリッド(次世代電力網)やスマートハウス(次世代環境住宅)など、自動車を含めた我々の生活に関わる技術開発へと姿を変えてきている。

自動車の安全、快適性の向上はエレクトロニクス技術の進化が貢献している。現在普及が進んでいる衝突回避システム、車線逸脱防止支援システム、アダプティブクルーズコントロールシステムなど、エレクトロニクスを利用した安全技術や車両走行制御技術がさらに進化すれば、完全自動運

より一層の環境負荷低減を目指し、次世代自動車として、内燃機関と電気モーターによるハイブリッド自動車(HV)やプラグインハイブリッド自動車(PHEV)、電気モーターのみで駆動させる電気自動車(EV)の普及が拡大している。また、安全性や快適性を向上させるため、自動車にエレクトロニクス技術の導入が増加している。そうした状況を背景に自動車を構成する部品も大きく変化してきている。

転の実現や自動車のロボット化に近づく。また、EVやPHEVに搭載された蓄電池を自動車用としてだけでなく、住宅用蓄電池として電力供給のピーク時

も利用する方法の提案が行われている。スマートグリッド、スマートハウスに自動車を組み込み、電気エネルギーを蓄え、電力供給のピーク時

小寺電子製作所

小寺電子製作所の半自動端子圧着機「CPX-LT」は皮をむいた電線を差し込み、ボタンを押すだけで、だれでも正確、安全に端子が圧着できる。電線を差し込む作業をあえて自動化せず、機能を絞って26万2500円と価格を抑えたのが特徴。

少ロットに対応する同社の小型全自動電線切断皮むき機「キャスティング」も併用すると、ワイヤハーネスの電線加工が、必要など

開発者はいちいち待ってられない。

小ロット電子機器用ハーネスや、試作機に必要なハーネス等、「少しでもいいけど、今すぐ欲しい。」そんなご要望はございませんか？
卓上旋盤や、ボール盤のように、誰もが簡単に扱える全自動電線両端皮剥き機「キャスティングシリーズ※」と、コンパクトサイズの半自動端子圧着機「CPX-LT」の組合せで、その場で必要な時に、必要な数のハーネスを製作することが可能です。
3Dプリンターの普及等で、モノづくりは増々高速化していく中、ハーネス製作も内製化する時代を迎えています。
※加工する電線のタイプによって機種をお選び頂けます。



試作機のハーネス...
今すぐ欲しいんだけどな~...
外注するにも時間かかるよな~...

3Dプリンターで、カタチは
すぐにできるのに...

今人気の基本セットのご紹介

このセットで、殆どの電線の、切断、剥被、端子圧着加工がその場で完了！
だから、ハーネスが瞬時に仕上がる！



全自動電線両端皮剥き機
CASTING C370A

●サイズ/ W430mm×D450mm×H270mm ●重量/ 26kg
●ストリップ長さ/ 先端 0.1~30mm 後端 0.1~30mm
●電線サイズ/ AWG#10 (5.5sq) ~ #32 (0.03sq) ★但し、線材によります。
※加工する電線のタイプによって機種をお選び頂けます。

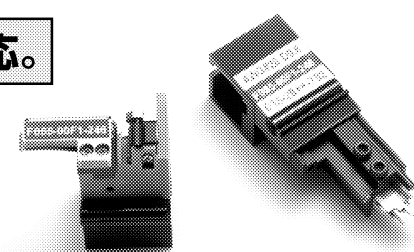
ハイクオリティ半自動プレス
CPX LT
HIGH QUALITY DESKTOP CRIMPER

●サイズ/ W94mm×D135mm×H310mm ●重量/ 8kg
●圧着能力/ 0.8t ●電線サイズ/ AWG#34~#18 ★但し、線材による。
●電圧/ AC100~240V (単相) 50/60Hz ●エッジ/ 0.5N/shot 0.5MPa以上

豊富なラインナップで、あらゆる端子に対応。

取替え(交換)はワンタッチでOK! 設定出しも不要!

HX Applicator
高性能・小型アプリータ



◆本機仕様は、改良のため、予告なく変更することがあります。

★本社ショールームにて、随時デモンストレーションを行っております。見学ご希望、製品カタログご希望の方は、お気軽にお問い合わせください。



株式会社 小寺電子製作所

〒500-8385 岐阜市下奈良808-8 TEL058-272-8333 (FAX) 058-275-0002
URL:<http://www.kodera.co.jp> E-mail:sales@kodera.co.jp